

京都産業大学 総合生命科学部 バイオフィォーラム 2016

最先端の生命科学研究に触れてみませんか

バイオフィォーラム 平成 29 年 2 月 23 日(木) 開催

【開場】 16:15～ 【開演】 16:30～17:30

【場所】 京都産業大学 15号館1階15102セミナー室

【講師】 棚橋 靖行 准教授 京都産業大学 総合生命科学部 動物生命医科学科

【演題】 在外研究員報告会

～機械受容チャネル Piezo1 の薬理的性質と
イギリスにおける動物実験の実情～

【要旨】

機械受容チャネルは物理的な刺激により開口するイオンチャネルであり、チャネルが開口する結果、細胞内のCa²⁺濃度や細胞の電気的興奮性などが変化する。同チャネルは聴覚、触覚、痛覚といった感覚、血圧調節、消化管や膀胱などの内臓機能調節などにおいて重要な役割を果たしている。機械受容チャネルの分子実態は長年謎のままであったが、近年、その有力候補として新しく、Piezoチャネルが同定された。演者は、平成27年9月から1年間、本学の在外研究員制度を活用して、リーズ大学（イギリス）のProf. David J Beech研究室に在籍し、Piezoチャネルの血圧調節における生理学的役割や同チャネルの薬理的性質に関して研究を行った。今回は、それら研究成果の一部を報告する。また、イギリスは実験動物の福祉に関して世界をリードしており、動物実験の実施には厳しい規制がかけられている。そこで、イギリスの動物実験の実情についても紹介したい。

□お問合せ□

京都市北区上賀茂本山

京都産業大学 総合生命科学部事務室 Tel.075-705-1466

世話人：白鳥 秀卓 教授 shiratori@cc.kyoto-su.ac.jp

□交 通□

※キャンパス内に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

地下鉄「国際会館駅」下車→京都バス（40系統）で京都産業大学前下車

地下鉄「北大路駅」下車→市バス（北3号系統）または京都バスで京都産大前下車

□主 催□

京都産業大学 総合生命科学部



事前申込不要・入場無料